

患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] MIC 値と抗 MRSA 薬の臨床効果に関する後ろ向き観察研究

[研究機関] 北海道大学病院 薬剤部

[研究責任者] 井関 健（薬剤部・部長）

[研究の目的]

抗 MRSA 薬（耐性菌 MRSA による感染症を抑える薬）の治療効果と血中濃度、検査データなどとの関連性を調査し、今後の感染症治療に役立てることを目的とする。検査データのうち、MIC（菌の発育を抑える最小の薬物濃度を表わす）値と血中濃度データが、治療効果と関連しているのか否かについて検証を行う。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

平成 23 年 1 月 1 日から平成 25 年 4 月 30 日の間に北海道大学に入院していた患者さんのうち、抗 MRSA 薬のバンコマイシン（商品名：点滴静注用バンコマイシン 0.5「MEEK」）、テイコプラニン（商品名：テイコプラニン点滴静注用「トロー」）、アルベカシン（商品名：アルベカシン硫酸塩「HK」、ハベカシン注射液）、リネゾリド（商品名：ザイボックス）、ダプトマイシン（商品名：キュビシン）のいずれかの投与を受けた方で、採血によりこれらの薬物の血中濃度を測定されたことのある方。なおかつ、検査にて MRSA（メチシリン耐性黄色ブドウ球菌）もしくは MRSE（メチシリン耐性表皮ブドウ球菌）が検出され、上記の薬剤に対する感受性（効き方）の試験が実施されている方。

●利用するカルテ情報

入院診療科、年齢、性別、体重、診断名、薬物血中濃度測定値、薬物感受性試験結果、検査値（CRP（C 反応性蛋白）、体温、白血球数、血清クレアチニン値）、処方および注射薬の投与履歴

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

〒060-8648 北海道札幌市北 14 条西 5 丁目
北海道大学病院薬剤部 副部長 山田 武宏
電話 011-706-5754 FAX 011-706-7616